

赤坂溜池地区地区計画の決定（案）について

1 計画地の位置・地区の概要

計画地は、幹線道路である六本木通りと外堀通りの交差点（溜池交差点）に面するとともに、地下鉄溜池山王駅に近接した交通利便性の高い地区です。また、計画地周辺には各国の大使館が集まり、国際性豊かなエリアとなっています。一方、溜池交差点の交通島においては、無信号の左折レーンを通行する車両と交通島を横断する歩行者動線の交錯や滞留空間の不足が生じ、歩行者の安全性の確保が課題となっています。また、溜池山王駅から赤坂一丁目・虎ノ門方面へ向かうバリアフリー動線が不足しているとともに、通勤時間帯には溜池山王駅9番出入口付近で混雑が生じているなど、溜池山王駅へのアクセス性・歩行者空間の快適性の向上が課題になっています。

六本木・虎ノ門地区まちづくりガイドラインでは、国際ビジネス交流拠点としての都市機能の集積、地下鉄駅や周辺地域からのアクセスも含めた安全で快適な歩行者ネットワークの形成、駅と直結する広場の整備やバリアフリー動線の強化などを取組方針として示しています。また、港区防災街づくり整備指針及び港区における首都直下地震被害想定調査・分析結果では、帰宅困難者用の一時滞在施設の確保や、災害時に必要な情報を入手できる街づくりを必要としています。

これらを踏まえ、土地利用の更新に併せて、溜池交差点の改良整備を行うとともに、周辺市街地へつながる地上・地下・デッキレベルでのバリアフリーに配慮した重層的な歩行者ネットワークを整備します。また、大街区の玄関口としてふさわしい文化・交流施設や商業施設と一体となった魅力的でにぎわいある駅まち一体空間の整備、国際色豊かな多様な都市機能の集積など、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の増進により、溜池山王駅周辺における安全・快適で利便性の高い市街地環境の形成と文化性豊かで魅力的な国際ビジネス交流拠点の形成を図ります。さらに、周辺街区の豊かな緑と連続した緑化空間の形成、環境負荷低減に向けた取組及び災害時における一時滞在施設の確保により、緑豊かな地域特性を生かしたうおいのある都市空間の形成と、溜池山王駅周辺の防災対応力の強化を図ります。

2 これまでの主な経緯

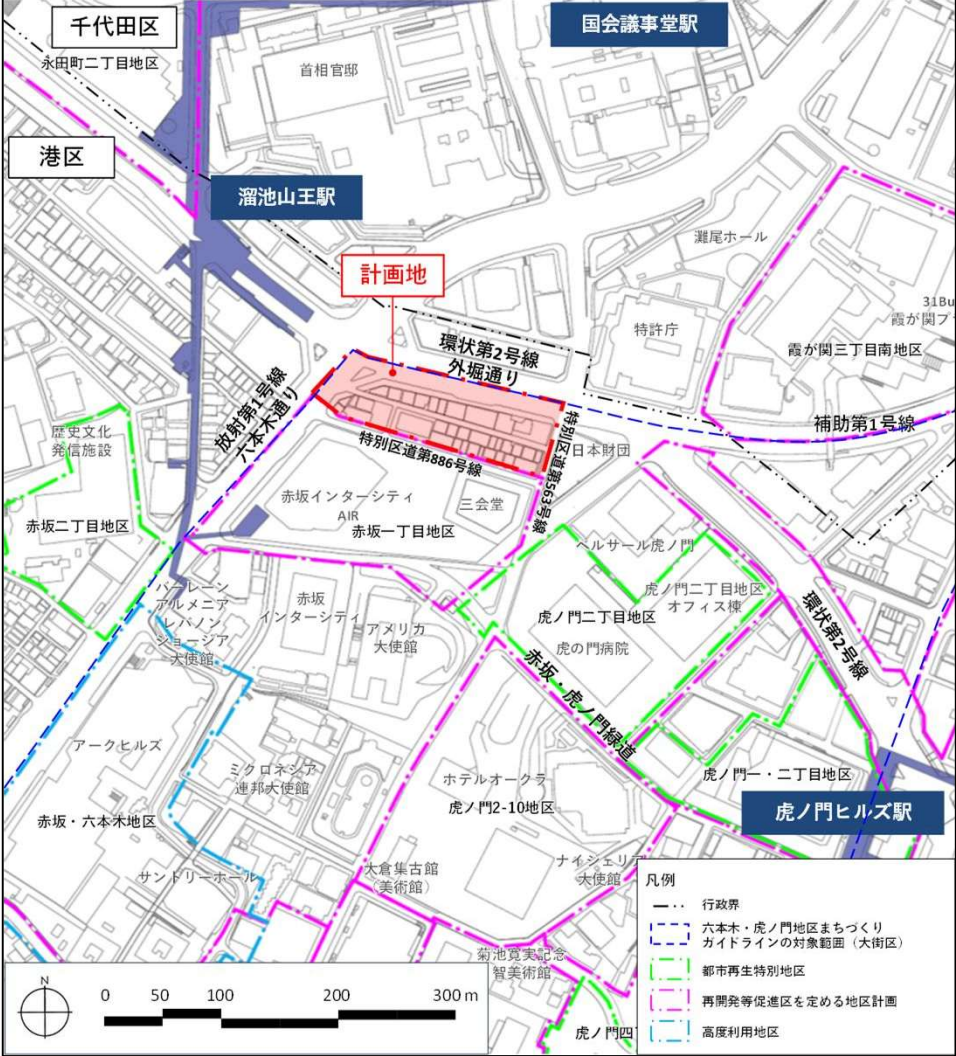
平成31年3月「赤坂溜池地区まちづくり協議会」設立
令和8年度 都市計画決定 令和10年度 計画建物着工
令和2年11月「赤坂溜池地区市街地再開発準備組合」設立 令和9年度 組合設立認可 令和15年度 しゅん工

3 今後のスケジュール（予定）

4 まちづくりの目標と取組方針

街づくりの目標	
大街区の玄関口としてふさわしい魅力的な駅まち一体空間の創出と文化性豊かな国際ビジネス交流拠点の形成	
1	街区再編整備による施設建築物と一体となった魅力的な公共的空間の創出 ① 街区内道路の廃止、街区再編整備による土地の有効な高度利用 ② 施設建築物と一体となった魅力的な公共的空間の創出
2	広域歩行者ネットワークの強化に資する基盤整備 ① 溜池山王駅のアクセス性向上による交通利便性の強化 ② 周辺地区と連携した重層的な歩行者ネットワークの整備 ③ 地下・地上・デッキレベルを円滑に連結し大街区北エリアの顔となる地下鉄連絡広場の整備 ④ 溜池山王駅周辺の安全で快適な歩行者空間の形成
3	新たな駅まち一体空間の創出や文化性豊かな国際ビジネス交流拠点の形成に資する高次都市機能の導入 ① 国際ビジネス交流拠点にふさわしい高水準の業務機能 ② 国際性・文化性を兼ね備えた新たな駅まち一体空間を創出し、国際ビジネス交流拠点の付加価値を高める文化・交流機能 ③ 日常的ににぎわいを創出する商業機能
4	良質な複合市街地にふさわしい都市環境への配慮 ① 周辺街区の豊かな緑と連続した緑化空間の形成 ② 脱炭素まちづくりの推進による環境負荷低減に向けた取組
5	溜池山王駅周辺の都市防災機能の強化 ① 街区内狭あい道路の解消、建物耐震化による安全な市街地の形成 ② 帰宅困難者支援や災害時の情報発信機能の導入による防災機能の強化

■位置図



出典：国土地理院ウェブサイト（<https://www.gsi.go.jp/>）※基盤地図情報を加工して作成

■ 将来イメージ



5 整備イメージ



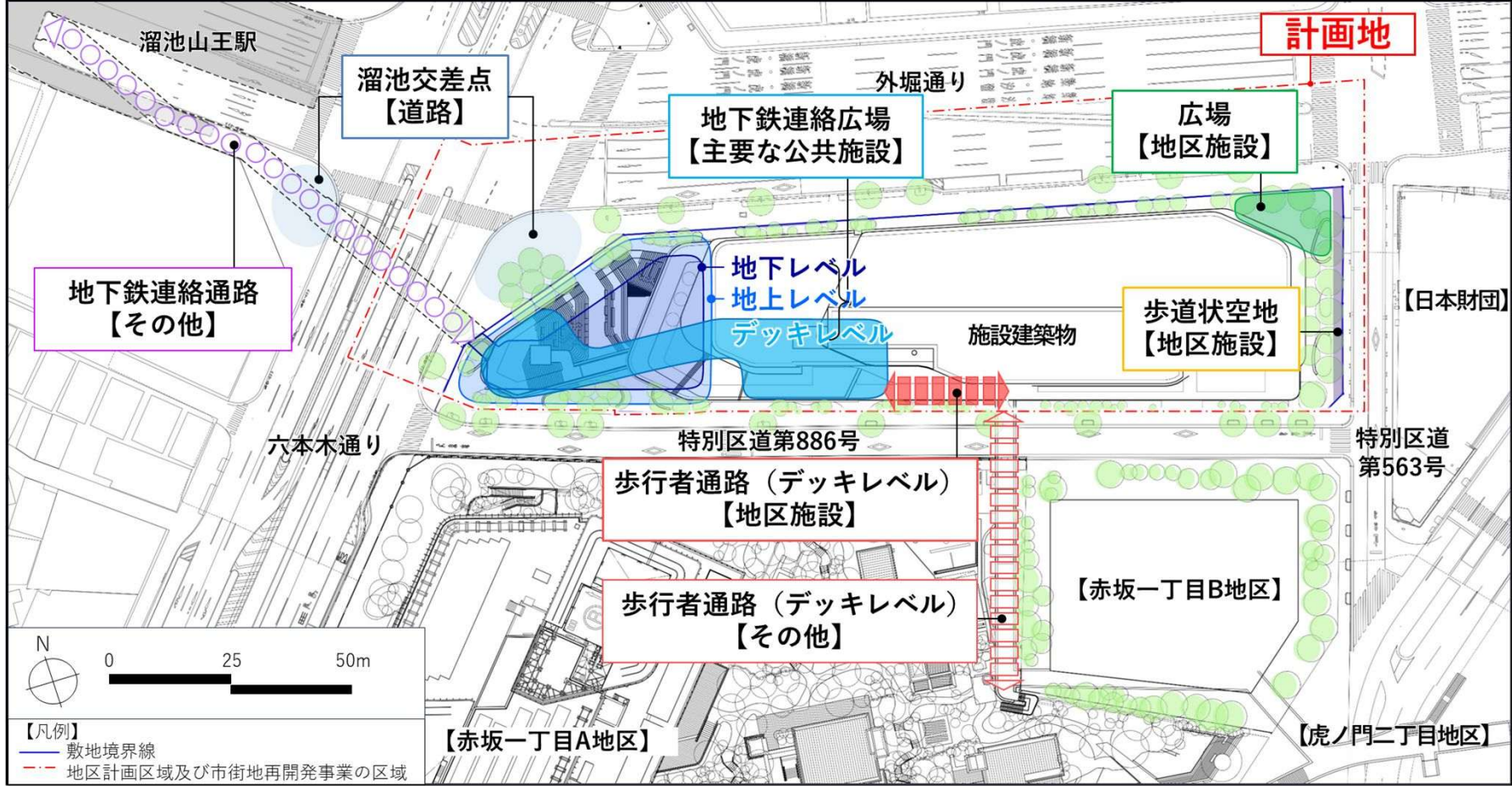
6 建築物の概要（予定）

敷地面積	約6,950㎡
容積率の最高限度	1,200%
建築面積	約5,270㎡
延床面積	約102,700㎡
主要用途	事務所、店舗、文化・交流施設等
最高高さ	約155m
階数	地上26階 地下3階

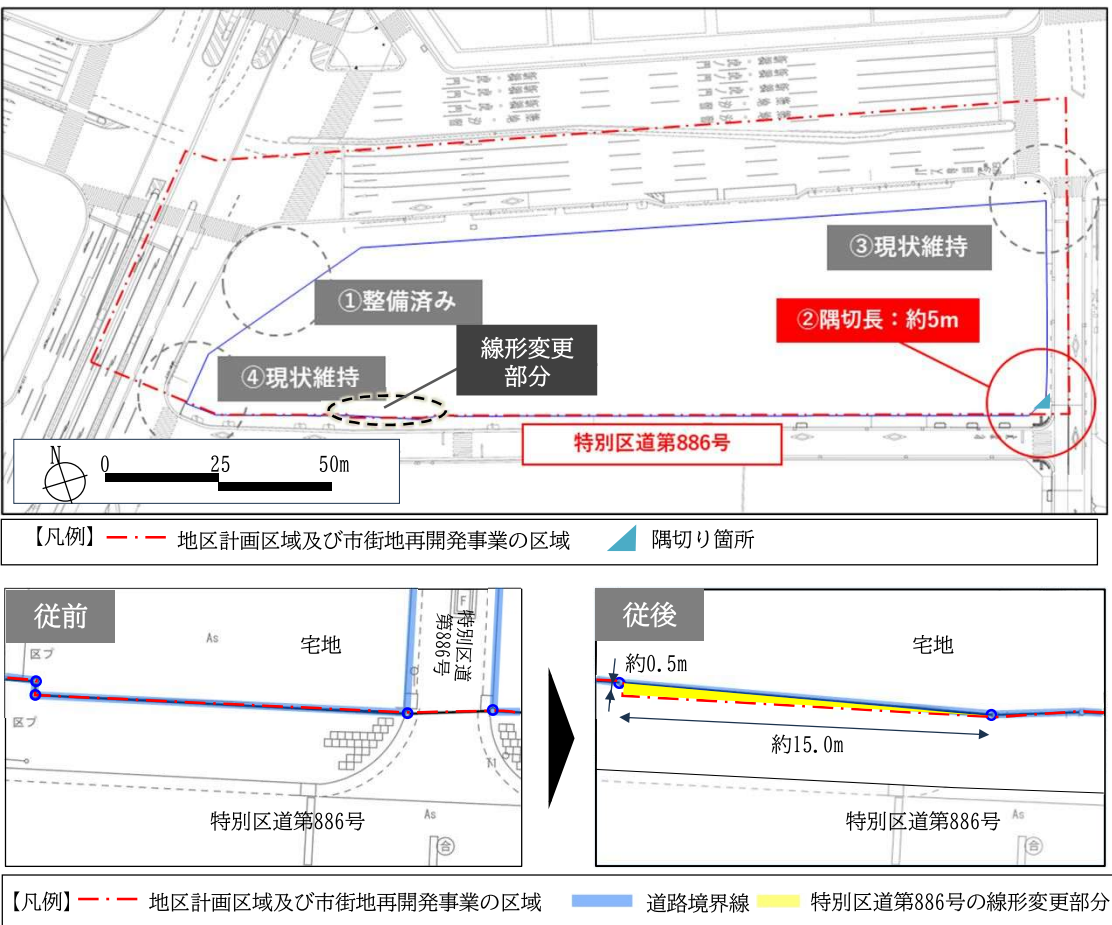
赤坂溜池地区の街づくりについて

7 整備する公共施設等

参考図①



参考図②



種 類	名 称	幅員	延長	面積	備考
主要な公共施設	地下鉄連絡広場	—	—	約2,500㎡	新設 地下レベル：約600㎡ 地上レベル：約1,150㎡ デッキレベル：約750㎡ (面積には、階段、昇降機を含み、にぎわいに資する施設(地上レベル約50㎡)を除く)
地区施設	広場	—	—	約200㎡	新設
	歩行者通路	3.0m	約20m	—	新設 (デッキレベル)
	歩道状空地	2.0m	約40m	—	新設

参考図①

<参考>

種 類	名 称	幅員	延長	面積	備考
道路	特別区道第886号	0.5m	約15m	—	一部線形変更、拡幅隅切り
	溜池交差点	—	—	—	一部改良整備
その他(※)	地下鉄連絡通路	有効幅員 約3.5m	約150m	—	新設
	歩行者通路	有効幅員 約3.0m	約50m	—	新設 (デッキレベル)

参考図②

参考図①

※幅員・延長・整備面積等は調整中の事項であり今後変更の可能性がある。